

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）  
「運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究」班  
平成25年度ワークショップ

日程 平成25年8月9日（金）10:00~16:35

会場 都市センターホテル6階 606号室

東京都千代田区平河町2-4-1 TEL: 03-3265-5211

（敬称略）

10:00

挨拶

■CCAとは何か

10:10~11:00

座長：若林 孝一（弘前大学 脳神経病理学）

CCAの疾患概念に関する文献的考証

水澤 英洋（東京医科歯科大学 神経内科）

CCAの病理について

豊島 靖子（新潟大学脳研究所 病理学）

11:00~11:40

座長：水澤 英洋（東京医科歯科大学 神経内科）

孤発性CCAの臨床的多様性

桑原 聡（千葉大学 神経内科）

特定疾患新規申請時にCCAと診断された患者の追跡調査から見えるもの

吉田 邦広（信州大学 神経難病学）

11:40~12:30

座長：吉良 潤一（九州大学 神経内科）

■特別講演1

免疫介在性機序による小脳失調症

田中 恵子（金沢医科大学 神経内科）

12:30~13:30

班員連絡・昼食

13:30~14:30

座長：辻 省次（東京大学 神経内科）

■MSA病態研究の新展開

MSAの病態機序 最近の進歩

武田 篤（東北大学 神経内科）

MSAの素因遺伝子—治療への新展開

辻 省次（東京大学 神経内科）

14:30~15:30

座長：祖父江 元（名古屋大学 神経内科）

■MSAの臨床治験にむけて

MSAの診断基準を考える；臨床治験に向けて

祖父江 元（名古屋大学 神経内科）

前向き研究を目的としたMSAコホート構築の試み

—特定疾患制度を利用したシステム構築の課題—

佐久嶋 研（北海道大学 神経内科）

15:30~16:30

座長：貫名 信行（独立行政法人理化学研究所視床発生研究チーム/  
順天堂大学大学院医学研究科神経変性疾患病態治療探索講座）

■特別講演2

エピジェネティクス～神経変性疾患の新しいメカニズムの可能性～

久保田 健夫（山梨大学 環境遺伝学）

16:30

閉会挨拶

事務局

北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座神経内科学

研究代表者 佐々木秀直

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

TEL: 011-706-6028 FAX: 011-700-5356

Email: info\_ataxia@pop.med.hokudai.ac.jp